



令和7年度 事業報告書

目次

■ 総括	2
■ 事業別報告	3
■ 令和7年度活動一覧表	12
■ 法人運営状況報告	14

発行

特定非営利活動法人 地域ひとネット

1 総括



▲令和7年度総会



▲中間支援活動（おおいたいとでんわプロジェクト）

今年度は、事業の3本柱である「ふれあい囲碁」「中間支援」「災害支援」において、継続的に実施することができました。

事務局体制では、オンラインを活用した定例会議や理事会の開催を継続し、安定した組織運営につなげました。また、昨年度より非常勤スタッフを1名増員したことで、読書会や囲碁のレクチャーといった小規模事業を試験的に実施できました。

一方で、情報共有のオンライン化や事務の効率化などが棚上げであるため、次年度以降に具体的な検討を進める必要があります。

なお今年度の後半では、11月に佐賀県で発生した大規模火災における被災者支援を中心に、緊急的な活動を実施しました。



佐賀県ひとむすびプロジェクト・春物配布会の様子（3/22）



2 ふれあい囲碁を活用した地域づくり人づくり 推進事業



▲ 「NPO博」 イベント参加 (11/16)



▲ 放課後デイサービスCANCAN定期訪問



実施期間：2025年4月～2026年3月 事業規模：200千円

今年度も定期訪問を実施し、イベントへの参加も継続した。そのほか、放課後デイサービス施設への訪問を行ない、子どもたちに「ふれあい囲碁」を体験してもらう機会を設けることができました。

＜豊後高田市社会福祉協議会 職員向け研修＞

地域の課題を解決するための取り組みとして、豊後高田市社会福祉協議会で職員研修の一環として、ふれあい囲碁をテーマに実施しました。【開催日】11月19日

【事業の詳細】

■大分県及び市町村職員NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～

■定例訪問（大分市1%市民活動応援事業により実施）

- ・社会福祉法人 霊山会 玉光苑デイサービスセンター 11回
- ・放課後デイサービスCANCAN 6回

■訪問（イベント出店）1回

- ・おおいたNPO博 ブース出展

3 中間支援事業



▲ 飛び出せ公務員プロジェクト～受入れ



▲ 日本風景街道学会

実施期間：2025年4月～2026年3月 事業規模：260千円

「中間支援事業」の根幹を担う運営相談件数は、年間110件でした。また、中間支援事業を拡充させるため、団体運営の相談に伴走しながら支援する取り組みも実施しました。

【事業の詳細】

■自主事業

- ・運営相談業務（行政、NPO、企業）：年間110件
- ・子どもの未来を語る会（県内NPO協働プロジェクト）年間14回
- ・団体運営の伴走支援（大分市内NPO団体：1団体）

■大分県主催

- ・NPO現場体験研修～飛び出せ公務員プロジェクト～受入れ（6月～令和8年2月）

■公財)大分県スポーツ協会 委託事業（登録団体調査）

- ・登録審査委員会委員
- ・登録団体ヒアリング
- ・各規約等（案）の作成
- ・ガバナンス講座の講師（組織運営/会計）



▲ べっぷくらぶ

4 災害支援活動



▲ いとでんわプロジェクト定例会



▲ 動画制作現場の様子

実施期間：2025年11月～2026年3月 事業規模：100千円

おおいたとでんわプロジェクトは、定例会開催のほか、メルマガの発行を定期的を実施し、後方支援のあり様を模索する1年となりました。また、「災害時の支援者を増やす動画制作事業」や防災における平時での繋がりのづくりも、取り組み始めています。

【事業の詳細】

■ おおいた・いとでんわプロジェクト（2021年より継続）

- ・ 定例会の開催 年2回
- ・ グループメッセージにて随時情報共有
- ・ メールマガジン発行（年間4回）
- ・ 大分地方気象台との協働ブース出展（第45回大分県障がい者・児「秋の交歓会」）

要配慮者対象に「避難のタイミング」についての情報収集など、アンケートを実施しました（アンケート回収：100名、6ページにアンケート結果を掲載しています）。

■ 災害時の支援者を増やす動画制作事業（真如苑助成金により実施）

- ・ 車いす使用者、医療的ケア児・者の視点からの必要なサポートの仕方を知ってもらうための啓発動画を作成しています。
- ・ 動画の完成や啓発動画を使った防災講座の実施は、来年度の予定です。

■ 大分市商店街BCP連携事業

- ・ BCP連携事業フォローアップ研修受講
- ・ 「谷川さんに囲碁を教えてください」（年間6回実施）
- ・ モーニング読書会の開催（年間4回実施）

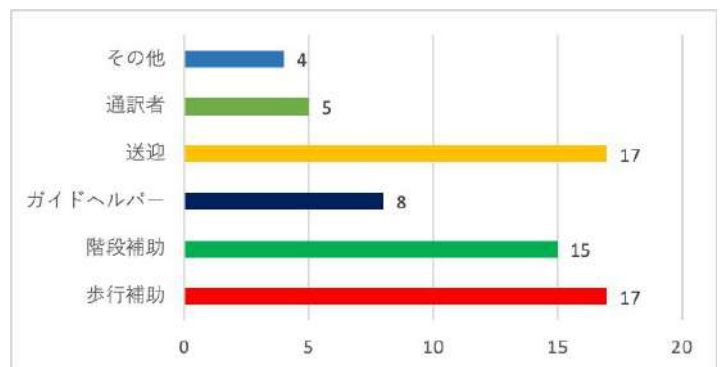
4¹ 災害支援活動【アンケート結果】

10月25日(土)に第45回大分県障がい者・児「秋の交歓会」に今年度も参加し、大分地方気象台とブース出展しました。気象庁の情報をより活用しやすいものにするため、気象庁と協働でアンケートを実施しました。その結果を一部掲載いたします。

1) 避難困難者の定義(重複アリ)



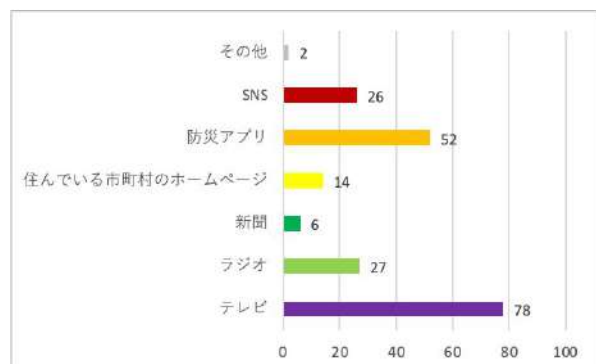
2) 必要なサポート



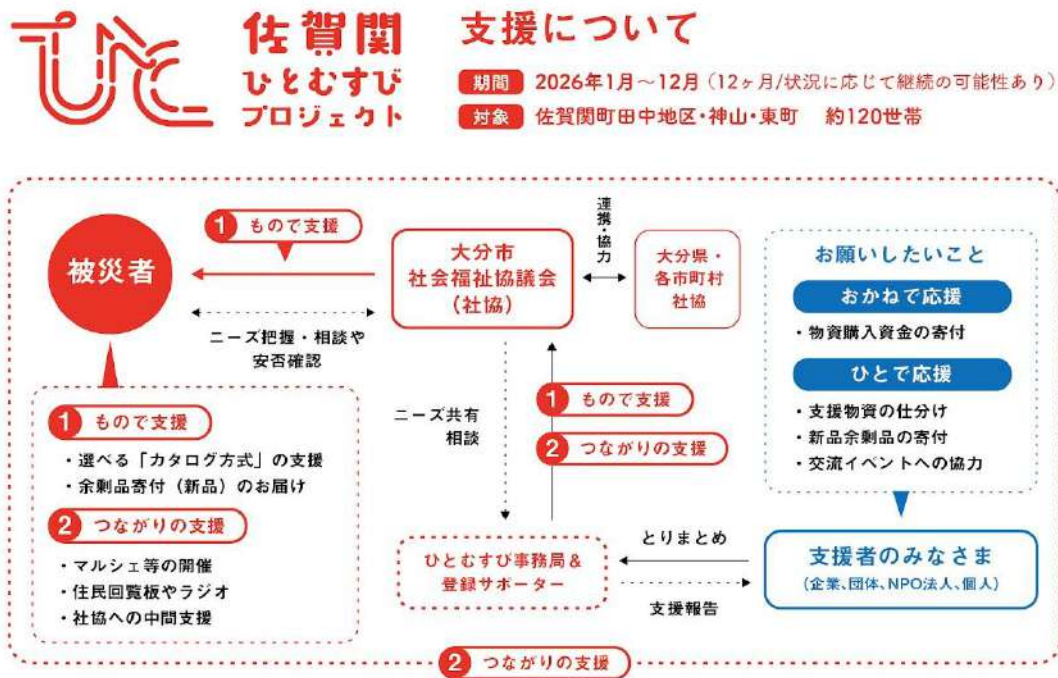
3) 避難計画作成の有無



4) 大雨のときの情報は何かから得るか(重複アリ)



4² 災害支援活動【佐賀関ひとむすびプロジェクト】



▲ プロジェクトの仕組み

実施期間：2025年12月～2026年3月 事業規模：1,200千円

「佐賀関ひとむすびプロジェクト」とは、佐賀関町田中地区・神山・東町の火災で被災した約120世帯へ、「決してひとりではない」という温かい繋がり、安心して暮らせる毎日を届けるプロジェクトです。

このプロジェクトにおいて、当法人は「NPO法人自立支援センターおおいた」とともに事務局となり、大分市社会福祉協議会や30以上の団体と連携し被災地支援を実施しています。

【事業の概要】

・もので支援

季節に合わせて物資を選べる「カタログ方式」の宅配、訪問余剰品寄付のお届け など

・つながりの支援

居場所づくりへの後方支援
マルシェなどの開催
ラジオの実施 など



4² 災害支援活動【佐賀関ひとむすびプロジェクト】



▲ 被災した大分市佐賀関町



▲ キックオフミーティング (1/29)

【プロジェクトサポーター】登録日付順 (2026/03/31現在)

- ・大分市商店街BCP連携事業団体
- ・株式会社大分まちなか倶楽部
- ・大分市府内五番街商店街振興組合
- ・大分市中央町商店街振興組合
- ・大分県商店街振興組合連合会
- ・(公財) おおいた共創基金
- ・(株) クリエイド
- ・医療法人伊東Kクリニック
- ・(一社) e-blossom
- ・ダブルケア大分県しましまかふえ
- ・(株) emiclous
- ・訪問入浴サービスぽかぽか
- ・日本風景街道おおいた海への道推進協議会
- ・道守大分会議
- ・NPO法人桜ピースワーク
- ・個人登録2名 (産業カウンセラー)
- ・(株) アシタエ
- ・NPO法人第三者評価機構
- ・一般社団法人Anchor
- ・都山流尺八 鴻山会
- ・地域共生型プロレスラー xXXx (フォーエックス)
- ・囲碁とごはん
- ・おおいたレインボープライド
- ・大分県将棋連合会
- ・未来応援コミュニティb-roomぶるーむ
- ・チャイルドラインおおいた
- ・豊後大野関係人口交流拠点施設cocomio

【協力・協働】

- ・大分市社会福祉協議会 (大分市災害ボランティアセンター特設ページ)
- ・大分県社会福祉協議会 (大分県災害ボランティア・福祉支援センター)
- ・大分大学減災・復興デザイン教育研究センター
- ・グリーンコープ生活協同組合おおいた
- ・村野淳子氏 (本プロジェクト防災アドバイザー/別府市総合防災連携官)
- ・NPO法人リエラ

【共同代表】

谷川真奈美 (NPO法人地域ひとネット 代表理事)
児玉憲明 (大分都心まちづくり委員会 代表幹事)
後藤秀和 (NPO法人自立支援センターおおいた 理事長)

【事務局メンバー】

- ・NPO法人地域ひとネット (長谷川・安東・芹田・谷川美)
- ・NPO法人自立支援センターおおいた (神田・五反田)



4² 災害支援活動【佐賀関ひとむすびプロジェクト】



▲ 大分市社会福祉協議会と連携して、現地ニーズ調査しました



▲ 大分県内20箇所に設置しました

【まごころ企業】 (2026/03/31現在)

- ・ Gallery風じん雷じん
- ・ 新大分土地株式会社
- ・ (株) 日建コンサルタント
- ・ キツキハーネス有限会社
- ・ 真浄寺啓心基金
- ・ 特定非営利活動法人自立生活センター松山
- ・ 特定非営利活動法人自立生活夢宙センター
- ・ (株)アール・エフ
- ・ 医療法人時枝内科医院
- ・ かなや小児科
- ・ たにがわ歯科
- ・ (株)RNO
- ・ 地域共生型プロレスXXXフォーエックス
- ・ イジョー合同会社
- ・ 特定非営利活動法人EPP
- ・ 特定非営利活動法人自立生活センターSTEPえどがわ
- ・ 有限会社東栄工業所
- ・ 株式会社カガシヤ
- ・ 株式会社高山活版社
- ・ 藤原美術研究所
- ・ 株式会社アシタエ
- ・ (株)大分出版印刷
- ・ ゲストハウスライフクオリティカーザ
- ・ (有)コダマ (サイクルショップコダマ)
- ・ 株式会社プロバイド、有限会社イースト
- ・ ハジマリアーキテクツ株式会社
- ・ ぶんご食品 (株)
- ・ 株式会社ファイン・みんなの後見センター
- ・ ファインド個別指導塾
- ・ パラボラ舎
- ・ 有限会社ベルデ、
- ・ NPO法人ジョブ・チャレンジ・サポートOITA

【寄付金額一覧】

項目	※ 予定金額	入金金額	備考
ギャラリー風じん雷じん	1000000	3519500	第1回絵画売上
	2360000		第2回絵画売上
	107000		喫茶店売上
	52500		寄付募金箱
NPO法人自立支援センターおおいた	100000	100000	ひとむすびPJホームページ作成
社会福祉法人 大分県共同募金会	1000000	900000	4月入金赤い羽根テーマ募金
シンカブルクラウドファンディング	1000000	1008000	4月入金
合計	5619500	5527500	



4² 災害支援活動【佐賀関ひとむすびプロジェクト】



▲ クラウドファンディング目標達成（～3/31）



▲ 春物衣類・食器配布会を実施（3/22）

【事業の詳細】

- ・【1/29】キックオフミーティング実施
- ・【3/22】春物衣類・食器配布会を実施
- ・【～3/31】クラウドファンディングは目標金額を達成
- ・募金箱・設置協力（20箇所）
- ・まごころ企業・協力（33社）
- ・余剰品寄付の実施・保管
- ・「関ラジオ」開始！！
- ・関ボックス運営協力

詳しくは公式サイト
最新情報はSNS、ポッドキャストから



▲ 「関ラジオ」収録の様子



5 講師派遣、各種委員など



▲ 講師派遣
(NPO/行政とのクロスミーティング)



▲ 講師派遣
(大分市男女共同参画センター防災講座)

【講師派遣】

- ・ (公財) 大分県スポーツ協会 ガバナンス講習会
- ・ (公財) おおいた共創基金 「NPOの団体と人のお話」
- ・ 大分市男女共同参画センター 防災講座
「もしも」の前に考える防災・減災 ～地域だからできる”あなたの声かけ”～

【委員】

- ・ (公財) 大分県スポーツ協会 評価委員
- ・ (公財) おおいた共創基金 運営アドバイザー
- ・ 大分県老人クラブ連合会 補助事業審査員
- ・ 大分県ボランティア・市民活動センター運営委員
- ・ (公財) おおいた共創基金 理事



(Spotify)

■ ポッドキャスト番組「地域ひとラジ」開始！

[T.C.D.office LLC](https://tcdo248.com/) (制作・配信協力)

<https://tcdo248.com/>



▲ ポッドキャスト番組収録中

6

令和7年度活動一覧表

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	対象者の範囲及び人数
ふれあい囲碁を活用した地域づくり人づくり推進事業	高齢者施設訪問	4月～3月	玉光苑デイサービスセンター	2	高齢者のべ71名(11回)
	放課後等デイサービスCanCan “できるを増やす”ふれあい囲碁体験活動	年間6回	放課後等デイサービスCanCan	2	のべ69名(6回)
	(第9回) NPOブース出展・ステージ発表	11/24	大分市祝祭の広場	8	来場者・一般市民
市民活動団体のネットワークづくりや活動に対する支援事業 (中間支援事業)	運営相談業務	年間(110回)	法人事務所ほか	4	市民活動団体312名
	NPO現場体験研修	6/16～2/18	アイネス	3	自治体職員
	子どもの未来を語る会 (県内NPO協働プロジェクト)	年間14回	男女共同参画センター たびねす	1	NPO・県内高校生
	(公財) 大分県スポーツ協会	年間9回	スポーツ協会事務所他	4	県内スポーツ団体等
	「地域ひとラジ」実施	5月～3月	TDCオフィス (収録スタジオ)	2	一般市民、視聴者
	伴走支援(団体運営)の取り組み	10月～3月	NPO団体事務所、 オンライン	2	大分市内NPO団体
災害支援活動	おおいた・いとでんわPJ定例会	5/23、8/1	自立支援センターおおいた	12	NPO等協働プロジェクト
	災害時の支援者を増やす動画制作事業 (真如苑助成)	8/1～ 8/7/31	自立支援センターおおいた ほか	2	要配慮者当事者 および関係者
	令和7年度組合等連携事業継続力強化支援事業	07/22、 08/27	ホルトホール大分	2	
	令和7年度組合等連携事業継続力強化支援事業 フォローアップ研修	11/12	ホルトホール大分	2	
	大分市シェイクアウト	9/1、11/1	当法人事務所	4	団体内研修
	大分地方気象台との協働ブース出展 (第45回大分県障がい者・児「秋の交歓会」)	10/25	いこいの道広場	7	障がい者・児当事者 および関係者
	商店街ミニ交流会 「谷川さんに囲碁を教えてください」開催	年間6回	府内五番街商店街事務所内	1	五番街商店街周辺 一般住民
	「まちなかモーニング読書会」開催	年間4回： 7～10月	ライフバル	2	五番街商店街周辺 一般住民
	メールマガジン発行	年3回	—	1	購読者60名
	おおいたアクティブシニア養成講座 「地域ボランティア活動～はじめての一步～」	7/14	大分県総合社会福祉会館	1	高齢者30名
講師派遣	市町村老人クラブリーダー研修会	7/17	大分県総合社会福祉会館	1	県内老人クラブ団体
	豊後高田市社会福祉協議会 職員研修	11/19	豊後高田市社会福祉協議会	1	社協職員50名
	NPO・行政交流会 はじめましてからつながるNPOX行政の会話ひろば	12/2	大分県庁	2	県・市町村職員/ NPO団体対象
	男女共生セミナー「もしも」の前に考える防災 ～地域だからできることあなたの声かけ～	12/10	コンパルホール	1	大分市自治会対象
	おおいたNPO・ボランティアセンター 運営アドバイザー	年間7回	県内各団体事務所他	2	県内NPO団体
	(公財) 大分県スポーツ協会ガバナンス研修 「スポーツ団体に求められるガバナンス」	10/26	大分大学第一大講義室	1	県内スポーツ団体、 参加者80名
委員	大分県バリアフリー住宅推進委員会	04/12、 10/4	フェリーさんふらわあ 別府港ターミナル	3	—
	(公財) おおいた共創基金 理事会	年2回	大分県総合社会福祉会館	1	—
	大分市上下水道事業経営評価委員会	7/9、8/25、 1/26	大分市上下水道局	1	—
	おおいたアクティブシニア養成講座 「地域ボランティア活動～はじめての一步～」	7/14	大分県総合社会福祉会館	1	高齢者30名
	パワフルシニア活動応援事業審査委員会	8/26、9/16	大分県母子・父子福祉 センター	1	県内NPO団体対象
	総合型地域スポーツクラブ登録審査委員会	12/18	大分県スポーツ協会事務局	2	県内NPO団体対象
組織運営体制	理事会/総会	2回(総会： 5/30、理事会： 9/24)	当法人事務所	5	—
	期末監査	5/26	当法人事務所	2	—

令和7年度活動一覧表（12ページから続き）

広報	地域ひとラジ	4月～3月	TDCオフィス	2	一般市民
	関ラジ	3月（2回）	TDCオフィス	2	一般市民

(2) 新聞・テレビ

日時	内容	媒体名
2026/01/29	佐賀関ひとむすびプロジェクト・キックオフミーディング	TOS「ゆ〜わくワイド」
2026/01/29	佐賀関ひとむすびプロジェクト・キックオフミーディング	NHK「ぶんどキ」
2026/01/31	大規模火災の被災者を支援 「佐賀関ひとむすびプロジェクト」 クラウドファンディングも（TOSテレビ大分）	ヤフーニュース
2026/02/18	「孤立を防げ 官民で支援」	大分合同新聞
2026/03/22	ひと「谷川真奈美さん」	大分合同新聞
2026/03/24	春物洋服と食器の支援活動	TOS「ゆ〜わくワイド」

(3) 職員研修として参加

日時	研修名	参加人数
2025/04/18、 11/23	べっぶくクラブ	2
12/1	休眠預金説明会（県庁）	5

2026年 2月18日（水） 大分合同新聞 通常版第1面 21面

孤立を防げ 官民で支援

発生から3ヵ月

佐賀関 大火

「数年の活動に」資金調達へ

大分県佐賀関町で、大規模火災発生から3ヵ月を 맞아、佐賀関ひとむすびプロジェクトのメンバーらが、孤立を防ぐための支援活動について話し合っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。

大分県佐賀関町で、大規模火災発生から3ヵ月を 맞아、佐賀関ひとむすびプロジェクトのメンバーらが、孤立を防ぐための支援活動について話し合っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。

大分県佐賀関町で、大規模火災発生から3ヵ月を 맞아、佐賀関ひとむすびプロジェクトのメンバーらが、孤立を防ぐための支援活動について話し合っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。

(C)大分合同新聞社 この記事・写真は許諾を得て使用しています。

ひと

「お互いさま」の気持ちで

大分県佐賀関町で、大規模火災発生から3ヵ月を 맞아、佐賀関ひとむすびプロジェクトのメンバーらが、孤立を防ぐための支援活動について話し合っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。

大分県佐賀関町で、大規模火災発生から3ヵ月を 맞아、佐賀関ひとむすびプロジェクトのメンバーらが、孤立を防ぐための支援活動について話し合っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。メンバーらは、大規模火災発生後、孤立した被災者を支援するため、クラウドファンディングを活用し、資金調達を行っている。

2026年2月18日（水） 大分合同新聞 通常版第1面 21面

8 組織運営体制



▲ 総会（2025/5/31）



▲ 理事会（2025/2/16）

■ 役員体制

代表理事：谷川 真奈美

理事：村上 久子（副代表）、安東 隆行（事務局長）、
寺嶋 恵里、芹田 博

監事：伊東 稔

■ 事務局体制

非常勤職員：2名

■ 通常総会

2025年5月31日（土）

法人事務局で実施

■ 理事会

2025年9月24日（水）

法人事務局で実施

■ 期末監査

2025年5月26日（月）

法人事務局で実施